

# 事 業 報 告 書

令和4年度（令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで）

## (1) 農作物共済関係

(引受)

区分		項目	組合員数 (延)	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要
水 稻 (令和4年産)	半相殺方式	東 部	2,325	126,989.3	4,860,796	981,607,377				
		高 松	4,186	174,425.5	6,445,383	1,302,885,112				
		中 讃	2,889	137,312.8	5,237,291	1,054,278,277				
		仲多度	2,746	135,729.1	5,299,195	1,074,878,135				
		三 豊	2,802	128,012.4	5,049,229	1,003,339,867				
		小計	14,948	702,469.1	26,891,894	5,416,988,768	14,531,962	778,015	15,309,977	
	全相殺方式	東 部	31	1,772.2	65,544	13,305,432				
		高 松	454	15,154.3	507,779	102,930,841				
		仲多度	4	191.6	6,474	1,314,222				
		三 豊	990	46,503.1	1,745,109	353,846,360				
		小計	1,479	63,621.2	2,324,906	471,396,855	1,914,810	184,414	2,099,224	
	地域インデックス方式	三 豊	10	3,178.7	134,177	27,237,931				
		小計	10	3,178.7	134,177	27,237,931	25,288	648	25,936	
計			16,437	769,269.0	29,350,977	5,915,623,554	16,472,060	963,077	17,435,137	
麦 (令和4年産)	半相殺方式	小 豆	2	17.0	340	15,552				
		小計	2	17.0	340	15,552	206	△ 69	137	
	災害収入共済方式	東 部	12	4,160.2	/	15,240,957				
		高 松	46	18,073.1	/	77,642,896				
		中 讃	46	16,163.6	/	72,877,816				
		仲多度	88	22,182.8	/	120,007,021				
		三 豊	74	21,634.2	/	96,183,064				
		小計	266	82,213.9	/	381,951,754	5,227,198	△ 121,639	5,105,559	
	計	268	82,230.9	/	381,967,306	5,227,404	△ 121,708	5,105,696		
	麦 (令和5年産)	半相殺方式	高 松	2	25.3	575	13,836			
小計			2	25.3	575	13,836	163	△ 54	109	
災害収入共済方式		東 部	7	3,105.8	/	9,498,067				
		高 松	36	14,541.4	/	53,370,857				
		中 讃	46	14,972.2	/	58,624,344				
		仲多度	84	20,405.3	/	93,398,701				
		三 豊	69	20,525.1	/	73,737,796				
		小計	242	73,549.8	/	288,629,765	3,940,348	△ 91,593	3,848,755	
計		244	73,575.1	/	288,643,601	3,940,511	△ 91,647	3,848,864		

(参考)

水 稻	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	92.1%	88.7%	101.1%	105.2%	154.7%
事業計画対比		96.8%		94.3%	81.8%
10 a 当たり			382kg	76,899円	
1組合員当たり		47a	1,786kg	359,897円	

麦	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	91.0%	89.5%	/	75.6%	75.4%
事業計画対比		111.4%	/	93.9%	98.7%
10 a 当たり			/	39,231円	
1組合員当たり		302a	/	1,182,966円	

### 引受の概況

#### 【水稲】

栽培農家の減少や高齢化、収入保険への移行等に伴い、引受延戸数は1,416戸減少の16,437戸（前年対比92.1%）、引受面積は984ha減少の7,693ha（同88.7%）、共済金額は2億9,137万円増加の59億1,562万円（同105.2%）となった。一筆方式は令和3年産で廃止され、半相殺方式での引受で、延戸数は14,948戸、引受面積は7,025ha、共済金額は54億1,698万円となった。全相殺方式では、引受延戸数は1,479戸、引受面積は636ha、共済金額は4億7,139万円となった。地域インデックス方式では、引受延戸数は10戸、引受面積は31ha、共済金額は2,723万円となった。

#### 【麦】

収入保険への移行に伴い、引受延戸数は24戸減少の242戸（前年対比91.0%）、引受面積は87ha減少の736ha（同89.5%）、共済金額は9,332万円減少の2億8,864万円（同75.6%）となった。半相殺方式での引受で、戸数は2戸（同100.0%）、引受面積は8.3a増加の25.3a（同148.8%）、共済金額は1,716円減少の13,836円（同89.0%）となった。災害収入共済方式では、引受延戸数は24戸減少の242戸（前年対比91.0%）、引受面積は87ha減少の735ha（同89.5%）、共済金額は9,332万円減少の2億8,863万円（同75.6%）となった。

(被害)

区分		項目	被害	共済減収量	共済金	共済金	摘要	
			組員数(延)	又は減収量		共済金額		
			人	kg	円	%		
水 稲 (令和4年産)	半相殺方式	東 部	72	25,183	4,986,779	0.5		
		高 松	95	20,244	3,922,128	0.3		
		中 讃	84	20,520	3,957,980	0.4		
		仲多度	39	8,339	1,692,817	0.2		
		三 豊	47	18,184	3,005,000	0.3		
		小計	337	92,470	17,564,704	0.3		
	全相殺方式	東 部	4	916	185,948	1.4		
		高 松	3	298	60,494	0.1		
		仲多度	0	0	0	0.0		
		三 豊	75	11,336	2,301,208	0.7		
	地域インデックス方式	小計	82	12,550	2,547,650	0.5		
		三 豊	2	1,129	229,187	0.8		
計		小計	2	1,129	229,187	0.8		
計			421	106,149	20,341,541	0.3		
麦 (令和4年産)	半相殺方式	小 豆	0	0	0	0.0		
		小計	0	0	0	0.0		
	災害収入共済方式	東 部	5	9,200	516,840	3.4		
		高 松	33	137,519	12,351,777	15.9		
		中 讃	35	145,563	12,911,843	17.7		
		仲多度	57	261,349	19,992,030	16.7		
		三 豊	55	146,603	12,404,685	12.9		
		小計	185	700,234	58,177,175	15.2		
	計			185	700,234	58,177,175	15.2	

被害の概況

【水稲】

水不足で小池の枯渇により、一部地域では早期作を中心に移植不能や移植後の生育不良が見られた。令和4年9月19日に接近した台風14号の風雨により、収穫間近の短期作を中心に倒伏が発生し、その後の長雨で収穫がままならないほ場が多く、一部腐敗収が見られた。スクミリングガイ(ジャンボタニシ)による食害、山間部ではイノシシやサルによる食害や踏倒しが見られ収穫皆無のほ場もあった。

【麦】

令和3年10月下旬から11月下旬の降雨で土壌湿潤害を受けたほ場では発芽率が低下したものと見られる。3月中旬以降は最高・最低気温ともにおおむね平年を上回った。気温が高く推移したため、粒が張る前に枯れ熟れ状態となり、品質低下につながった。裸麦と小麦の収穫期である5月中旬から6月上旬に断続的にまとまった降雨があった。降雨による倒伏や品質劣化に加え、適期収穫が出来ず刈遅れたことにより、品質低下につながった。

(支払)

区分		項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
					保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
				円	円	円	円	円	%	
水 稲	半相殺方式	令和4年12月26日	17,564,704						100	
	全相殺方式	令和4年12月26日	2,547,650		17,435,137	2,906,267			100	
	地域インデックス方式	令和5年3月23日	229,187						100	
麦	半相殺方式	-	0		137				-	
	災害収入共済方式	令和4年12月1日	58,177,175	21,715,175	5,105,559	31,356,441			100	
計			78,518,716	21,715,175	22,540,833	34,262,708	0	0	100	

## (2) 家畜共済関係

(引受)

区 分		項 目		有資格 頭 数	事業計画 頭 数	引 受 頭 数	引受頭数 事業計画 頭 数	共済金額	共済掛金 組合員等負担額	交付金	手持共済掛金	摘 要
		頭	頭									
死亡 廃 用 共 済	搾 乳 牛	東 部	2,330	2,330	2,328	99.9	777,959,170	64,107,609	64,091,847	128,199,456		
		高 松	1,390	1,390	1,445	104.0	397,617,850					
		中 讃	110	110	107	97.3	38,679,150					
		仲多度	800	800	793	99.1	250,877,500					
		三 豊	470	470	401	85.3	132,429,450					
		計	5,100	5,100	5,074	99.5	1,597,563,120					
	育 成 乳 牛	東 部	750	750	581	77.5	252,069,950	6,888,067	6,882,126	13,770,193		
		高 松	710	710	705	99.3	167,241,700					
		中 讃	20	20	10	50.0	4,281,350					
		仲多度	500	500	594	118.8	132,181,700					
		三 豊	190	190	192	101.1	60,669,850					
		計	2,170	2,170	2,082	95.9	616,444,550					
	繁 殖 用 雌 牛	東 部	110	110	121	110.0	69,007,800	8,692,830	8,664,290	17,357,120		
		高 松	970	970	1,177	121.3	331,137,350					
		中 讃	160	160	170	106.3	76,961,300					
		仲多度	300	300	318	106.0	120,597,250					
		三 豊	570	570	663	116.3	268,107,250					
		計	2,110	2,110	2,449	116.1	865,810,950					
	育 成 ・ 肥 育 牛	東 部	5,520	5,520	5,838	105.8	1,111,129,000	81,181,056	81,064,248	162,245,304		
		高 松	8,780	8,390	9,012	107.4	2,746,417,200					
		中 讃	1,490	1,490	1,506	101.1	534,745,300					
仲多度		7,480	7,480	7,319	97.8	1,285,020,500						
三 豊		14,380	14,380	13,718	95.4	5,173,160,150						
計		37,650	37,260	37,393	100.4	10,850,472,150						
種 豚	東 部	800	-	-	-	-	1,208,247	805,085	2,013,332			
	高 松	4	-	-	-	-						
	中 讃	1,130	1,130	1,000	88.5	40,000,000						
	仲多度	-	-	-	-	-						
	三 豊	1,018	210	85	40.5	3,400,000						
	計	2,952	1,340	1,085	81.0	43,400,000						
肉 豚	東 部	6,900	-	-	-	-	22,762	14,066	36,828			
	高 松	620	-	-	-	-						
	中 讃	9,750	9,750	9,733	99.8	116,796,000						
	仲多度	-	-	-	-	-						
	三 豊	12,700	-	-	-	-						
	計	29,970	9,750	9,733	99.8	116,796,000						
合 計		79,952	57,730	57,816	100.1	14,090,486,770	162,100,571	161,521,662	323,622,233			

区 分		項 目		有資格 頭 数	事業計画 頭 数	引 受 頭 数	引受頭数 事業計画 頭 数	共済金額	共済掛金 組合員等負担額	交付金	手持共済掛金	摘 要
疾 病 傷 害 共 済	乳 用 牛	東 部		1,920	1,920	1,943	101.2	70,510,961				
		高 松		1,480	1,480	1,456	98.4	43,021,403				
		中 讃		100	100	92	92.0	2,541,810				
		仲多度		850	850	932	109.6	21,002,229				
		三 豊		450	450	397	88.2	14,127,973				
		計		4,800	4,800	4,820	100.4	151,204,376	42,137,812	42,136,379	84,274,191	
	肉 用 牛	東 部		2,310	2,310	2,488	107.7	27,616,868				
		高 松		4,490	4,490	4,708	104.9	48,577,030				
		中 讃		860	860	874	101.6	11,456,851				
		仲多度		4,620	4,620	4,602	99.6	33,267,629				
		三 豊		9,020	9,020	9,067	100.5	62,009,301				
		計		21,300	21,300	21,739	102.1	182,927,679	25,417,109	25,415,051	50,832,160	
	種 豚	東 部		800	-	-	-	-				
		高 松		4	-	-	-	-				
		中 讃		1,130	-	-	-	-				
		仲多度		-	-	-	-	-				
		三 豊		1,018	-	-	-	-				
		計		2,952	-	-	-	-			0	
合 計			29,052	26,100	26,559	101.8	334,132,055	67,554,921	67,551,430	135,106,351		

※引受頭数、共済金額は期首及び期中変更の数値

#### 引受の概況

1頭当たりの評価額は前年度より低くなった。新型コロナウイルス感染症による消費等の変化が影響しているものと思われる。また、規模が大きい組合員においては、掛金の増加から付保割合の低下が顕著である。

死亡廃用共済では、搾乳牛57戸5,074頭、育成乳牛55戸2,082頭、繁殖用雌牛98戸2,449頭、育成・肥育牛171戸37,393頭、種豚2戸1,085頭、肉豚3戸9,733頭の引受けとなった。

疾病傷害共済では乳用牛57戸4,820頭、肉用牛170戸21,739頭の引受けとなった。

共済金額は、死亡廃用共済で搾乳牛159,756万円、育成乳牛61,644万円、繁殖用雌牛86,581万円、育成・肥育牛1,085,047万円、種豚4,340万円、肉豚11,679万円となり、疾病傷害共済は乳用牛15,120万円、肉用牛18,292万円となった。

(事故)

死亡廃用事故

(令和4年4月～令和5年3月請求分)

区 分	項 目			
	死亡頭数	廃用頭数	総 頭 数	支払共済金
	頭	頭	頭	円
搾 乳 牛	253	172	425	105,671,200
育 成 乳 牛	63	8	71	7,223,965
繁 殖 用 雌 牛	34	5	39	15,558,037
育 成 ・ 肥 育 牛	753	58	811	133,089,044
繁 殖 用 雌 馬				
育 成 ・ 肥 育 馬				
種 豚	78	0	78	3,095,000
肉 豚				
合 計	1,181	243	1,424	264,637,246

※死亡廃用事故支払共済金は期末調整に係る返還及び追加支払は含まない。

疾病傷害事故

(令和4年4月～令和5年3月請求分)

区 分	項 目	
	頭数	支払共済金
	頭	円
乳 用 牛	4,674	76,426,443
肉 用 牛	6,707	89,897,454
一 般 馬		
種 豚		
合 計	11,381	166,323,897

### 事故の概況

死廃事故総頭数は、前年度より52頭増の1,424頭（前年対比103.8%）となり、支払共済金は966万円減の2億6,463万円（同96.5%）となった。

搾乳牛では、前年度より33頭増の425頭（同91.2%）となり、支払共済金は562万円増の1億567万円（同105.6%）となった。育成乳牛では、前年度より26頭減の71頭（同73.2%）となり、支払共済金は232万円減の722万円（同75.7%）となった。繁殖用雌牛では、前年度より7頭増の39頭（同121.9%）となり、支払共済金は416万円増の1,555万円（同136.6%）となった。育成・肥育牛では、前年度より18頭減の811頭（同102.0%）となり、支払共済金は1,794万円減の1億3,308万円（同88.0%）となった。種豚では、前年度より20頭増の78頭（同134.5%）となり、支払共済金は81万円増の309万円（同135.7%）となった。病類別では新生児異常が380頭と依然として多く、次いで循環器病306頭、消化器病264頭、運動器病145頭となった。

病傷事故総頭数は、前年度より1,224頭減の11,381頭（同90.3%）となり、支払共済金は1,967万円減の1億6,632万円（同89.4%）となった。病類別では呼吸器病が4,010頭と依然として多く、次いで生殖器病2,095頭、消化器病、2,075頭泌乳器病1,619頭となった。

(損害防止)

特定損害防止

区分	項目	対象疾病	対象頭数	経費概算	摘要
乳牛			頭	円	
		繁殖障害	607	2,528,130	
		周産期疾患	313	2,172,430	
		乳房炎	579	2,051,710	
		運動器疾患	826	1,611,320	
肉用牛		繁殖障害	508	2,080,050	
		運動器疾患	194	1,466,020	
		呼吸器疾患	171	247,860	
豚	繁殖障害				
その他経費					
合計			3,198	12,157,520	

一般損害防止

区分	項目	対象頭数(回数)	実施内容	経費概算	摘要
健康検査		頭		円	
		3,261	健康検査、ハードヘルス、栄養度、BCS、代謝プロファイルテスト	256,544	
予防衛生		頭			
		84,355	乳房炎予防、伝染病予防、出生子牛初乳対策、消化器病予防、畜舎消毒、ビタミンA欠乏症血液検査、肝機能障害予防、寄生虫予防、害虫駆除、ビタミン補給、繁殖障害予防、運動器予防、子牛疾病予防、煙霧消毒、貧血の改善、脱水改善、尿石症予防、予防注射(牛イバラキ病、IBR、TSV、牛6種混合、牛異常産4種混合、牛ヘモフィルス、牛大腸菌性下痢症、牛下痢5種混合、ボツリヌス感染症)等	3,899,936	
飼養管理指導		戸			
		5,927	血液検査、代謝プロファイルテスト、巡回指導	3,112,000	削蹄奨励 6,224頭
		-		-	
計				7,268,480	

(診療所)

診療所名	獣医師 職員数	管内		診療件数		損害防止事業							
		疾病傷害共 済有資格頭数	疾病傷害共 済加入頭数	共済事故	事故外	特損実施内容			一損実施内容				
						種目	頭数	重点事項	経費概算	頭数	重点事項	経費概算	その他
東部	4	5,030	4,431	1,742	625	乳用牛	606	乳用牛及び肉用牛 繁殖障害の検査と 処置指導	2,551,930	2,049	繁殖傷害予防 消化器、代謝病予防 出生子牛疾病予防 貧血改善 運動器予防	157,713	
中央	9	5,974	6,164	4,560	1,346	繁殖障害、周 産期疾患、乳 房炎、運動器 疾患	1,287	乳用牛 周産期疾患の検査及 び処置指導、乳房炎 の検査及び処置指 導、運動器疾患の検 査と処置指導	4,639,760	7,534	繁殖成績改善 外傷治療 巡回指導 代謝プロファイルテスト	238,839	
中部	5	7,560	6,500	3,000	565	肉用牛	573	肉用牛	1,895,480	933	腸炎予防 尿石症予防 肝機能障害予防 アシドーシス予防 害虫駆除	128,024	
三豊	5	10,488	9,464	2,079	947	繁殖障害、呼 吸器疾患、運 動器疾患	732	呼吸器疾患の検査 と処置指導	3,070,350	2,411		268,537	
計	23	29,052	26,559	11,381	3,483		3,198		12,157,520	12,927		793,113	

(注)加入頭数は、期首引受及び期中変更とする。

(3) 果樹共済関係

(引受)

収穫共済

うんしゅうみかん

区分			項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半 相 殺	減 收 総 合 一	令和 3 年 度	高松	50	846.9 <sup>a</sup>	87,353 <sup>kg</sup>	8,802,000 <sup>円</sup>			
			小豆	15	280.2	28,840	2,722,000			
			中讃	61	1,659.7	191,896	24,382,000			
			仲多度	14	233.5	33,105	2,972,000			
			三豊	92	2,641.5	274,926	25,613,000			
		計	延実	232						
			実	171	5,661.8	616,120	64,491,000	2,451,278	1,575,572	4,026,850
	殺 般	令和 4 年 度	高松	57	966.2	100,529	10,883,000			
			中讃	46	1,207.1	142,760	18,672,000			
			仲多度	14	221.5	31,389	3,031,000			
三豊			80	2,256.2	225,965	22,866,000				
計			延実	197						
		実	146	4,651.0	500,643	55,452,000	1,789,075	1,498,388	3,287,463	

(参考)

うんしゅうみかん半相殺	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	85.4%	82.1%	81.3%	86.0%	81.6%
事業計画対比		79.4%		77.2%	74.5%
10 a 当たり			1,076 kg	119,226円	

区分			項目	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災害 収 入 共 済	3 年 度	三豊	人	3	137.1 <sup>a</sup>	1,931,433 <sup>kg</sup>	1,544,000 <sup>円</sup>			
			延実	3						
		計	実	3	137.1	1,931,433	1,544,000	51,503	33,580	85,083
	4 年 度	中讃		12	524.2	13,201,145	10,556,000			
		三豊		3	137.1	1,764,236	1,410,000			
		計	延実	15						
		実	15	661.3	14,965,381	11,966,000	333,820	250,903	584,723	

(参考)

うんしゅうみかん災害収入	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	500.0%	482.3%	774.8%	775.0%	687.2%
事業計画対比		472.4%		767.1%	657.0%
10 a 当たり			226,302 円	180,947円	

いよかん

区分			項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半 相 殺	減 收 総 合 一	令和 3 年 度	中讃	人	1	16.0 <sup>a</sup>	714 <sup>kg</sup>	39,000 <sup>円</sup>		
			三豊		2	21.2	714	39,000		
			計	延実	3					
				実	4	37.2	1,428	78,000	1,904	1,604
	殺 般	令和 4 年 度	中讃		1	16.0	726	41,000		
			三豊		2	21.2	707	39,000		
			計	延実	3					
				実	3	37.2	1,433	80,000	1,931	1,853

(参考)

いよかん	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	75.0%	100.0%	100.4%	102.6%	107.9%
事業計画対比		62.0%		51.0%	63.1%
10 a 当たり			385 kg	21,505円	

指定かんきつ

区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	減収	令和2年度	高松	9人	158.0 <sup>a</sup>	7,649 <sup>kg</sup>	1,309,000 <sup>円</sup>			
			中讃	8	180.0	9,530	1,294,000			
			仲多度	1	36.6	1,961	347,000			
			三豊	20	464.5	22,682	3,963,000			
			計	延実	38					
		延実	37	839.1	41,822	6,913,000	167,246	166,011	333,257	
	総合一般	令和3年度	高松	8	148.0	7,502	1,219,000			
			小豆	2	65.9	3,131	375,000			
			中讃	7	170.2	8,932	1,199,000			
			仲多度	1	36.6	2,113	344,000			
			三豊	23	572.9	28,783	4,648,000			
		計	延実	41						
延実	39	993.6	50,461	7,785,000	188,162	186,775	374,937			
令和4年度	高松	11	231.6	11,722	1,913,000					
	中讃	5	129.2	7,244	1,108,000					
	仲多度	1	36.6	2,163	386,000					
	三豊	21	529.6	29,068	5,128,000					
	計	延実	38							
延実	36	927.0	50,197	8,535,000	191,642	190,115	381,757			

(参考)

指定かんきつ半相殺	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	92.3%	93.3%	99.5%	109.6%	101.8%
事業計画対比		89.6%		113.2%	104.9%
10a当たり			541 <sup>kg</sup>	92,071円	

区分		項目		組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災害収入共済	3年度	高松	2人	60.9 <sup>a</sup>	1,523,761 <sup>円</sup>	1,218,000 <sup>円</sup>				
		計	延実	2						
	延実	2	60.9	1,523,761	1,218,000	30,146	29,380	59,526		
	4年度	高松	2	72.9	1,678,033	1,341,000				
		中讃	2	50.0	1,442,992	1,153,000				
		計	延実	4						
延実	4	122.9	3,121,025	2,494,000	61,932	60,363	122,295			

(参考)

指定かんきつ災害収入	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	200.0%	201.8%	204.8%	204.8%	205.4%
事業計画対比		204.8%		207.8%	185.3%
10a当たり			253,948円	202,929円	

ぶどう

区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	減収総合一般	令和3年度	東部	5人	60.5 <sup>a</sup>	4,907 <sup>kg</sup>	2,948,000 <sup>円</sup>			
			高松	4	60.0	4,989	4,307,000			
			中讃	18	263.4	21,680	15,374,000			
			仲多度	1	46.0	3,804	2,975,000			
			三豊	35	446.2	31,728	22,425,000			
		計	延実	63						
	延実	55	876.1	67,108	48,029,000	1,962,795	1,612,253	3,575,048		
	令和4年度	東部	5	60.0	5,717	3,517,000				
		高松	4	56.0	5,319	4,730,000				
		中讃	16	222.9	20,451	14,867,000				
		仲多度	1	46.0	4,389	3,532,000				
		三豊	28	368.6	27,658	22,126,000				
計	延実	54								
延実	46	753.5	63,534	48,772,000	1,519,971	1,333,844	2,853,815			

(参考)

ぶどう半相殺	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	83.6%	86.0%	94.7%	101.5%	79.8%
事業計画対比		80.6%		101.3%	100.2%
10a当たり			843 <sup>kg</sup>	647,273円	

ぶどう

区分			項目	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災害収入共済	3年度	仲多度		9人	163.0 <sup>a</sup>	7,957,351 <sup>円</sup>	6,363,000 <sup>円</sup>			
		計	延実	9						
	4年度	仲多度		9	162.9	7,997,088	6,395,000			
		計	延実	9						
				7	162.9	7,997,088	6,395,000	143,707	60,144	203,851
				7	162.9	7,997,088	6,395,000	136,055	76,358	212,413

(参考)

ぶどう災害収入	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	99.9%	100.5%	100.5%	104.2%
事業計画対比		95.8%		99.9%	87.4%
10 a 当たり			490,920円	392,572円	

なし

区分			項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	3年度	三豊		17人	277.5 <sup>a</sup>	32,200 <sup>kg</sup>	7,370,000 <sup>円</sup>			
		計	延実	17						
	4年度	三豊		10	185.6	20,777	5,077,000			
		計	延実	10						
				7	185.6	20,777	5,077,000	280,622	143,665	424,287
				7	185.6	20,777	5,077,000	174,101	120,174	294,275

(参考)

なし半相殺	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	63.6%	66.9%	64.5%	68.9%	69.4%
事業計画対比		61.9%		58.6%	52.1%
10 a 当たり			112 kg	273,545円	

区分			項目	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災害収入共済	3年度	三豊		1人	29.2 <sup>a</sup>	2,312,571 <sup>円</sup>	1,850,000 <sup>円</sup>			
		計	延実	1						
	4年度	三豊		1	26.5	2,032,518	1,626,000			
		計	延実	1						
				1	26.5	2,032,518	1,626,000	63,744	35,172	98,916
				1	26.5	2,032,518	1,626,000	54,974	37,649	92,623

(参考)

なし災害収入	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	90.8%	87.9%	87.9%	93.6%
事業計画対比		88.3%		88.4%	79.8%
10 a 当たり			766,988円	613,585円	

もも

区分			項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺一般	令和3年度	東部		6人	54.0 <sup>a</sup>	3,275 <sup>kg</sup>	990,000 <sup>円</sup>			
		高松		4	59.3	3,374	982,000			
		中讃		47	977.3	60,426	17,303,000			
		仲多度		3	47.0	3,106	791,000			
		三豊		21	370.4	19,257	5,509,000			
		計	延実	81						
	令和4年度	東部		6	55.0	3,265	1,063,000			
		高松		4	57.3	3,538	1,109,000			
		中讃		43	889.0	55,487	17,109,000			
		仲多度		3	46.0	2,524	680,000			
		三豊		17	260.0	14,852	4,541,000			
		計	延実	73						
				44	1,307.3	79,666	24,502,000	774,572	559,710	1,334,282
				44	1,307.3	79,666	24,502,000	688,712	574,197	1,262,909

(参考)

もも	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	89.8%	86.7%	89.1%	95.8%	94.7%
事業計画対比		83.3%		91.1%	95.6%
10 a 当たり			609kg	187,424円	

かき

区分		項目		組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
半相殺	減収総合一般	令和3年度	高松		13 <sup>人</sup>	552.7 <sup>a</sup>	30,688 <sup>kg</sup>	3,749,000 <sup>円</sup>			
			中讃		46	1,852.9	131,782	16,220,000			
			仲多度		3	47.0	2,352	270,000			
			三豊		18	534.3	31,103	3,143,000			
			計	延実	80	78	2,986.9	195,925	23,382,000	1,001,776	669,897
	令和4年度	高松		12	495.3	29,547	3,641,000				
		中讃		44	1,743.1	133,747	16,201,000				
		仲多度		2	36.0	1,797	204,000				
		三豊		16	386.8	22,447	2,384,000				
		計	延実	74	72	2,661.2	187,538	22,430,000	891,922	734,206	1,626,128

(参考)

かき 半相殺	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	92.3%	89.1%	95.7%	95.9%	97.3%
事業計画対比		88.1%		96.8%	108.8%
10a 当たり			705kg	84,285円	

区分		項目		組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災害収入共済	3年度	中讃		4 <sup>人</sup>	134.7 <sup>a</sup>	4,855,881 <sup>円</sup>	3,882,000 <sup>円</sup>			
		計	延実	4	4	4,855,881	3,882,000	141,537	64,325	205,862
	4年度	中讃		5	208.7	6,896,577	5,515,000			
		計	延実	5	5	208.7	6,896,577	5,515,000	147,871	85,830

(参考)

かき 災害収入	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	125.0%	154.9%	142.0%	142.1%	113.5%
事業計画対比		154.6%		140.7%	123.0%
10a 当たり			330,454円	264,255円	

くり

区分		項目		組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	減収総合一般	3年度	東部		8 <sup>人</sup>	177.0 <sup>a</sup>	676 <sup>kg</sup>	295,000 <sup>円</sup>		
			計	延実	8	8	177.0	676	295,000	13,033
	4年度	東部		8	177.0	672	294,000			
		計	延実	8	8	177.0	672	294,000	13,138	11,233

(参考)

くり	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	100.0%	99.4%	99.7%	111.7%
事業計画対比		88.5%		63.6%	71.7%
10a 当たり			38kg	16,610円	

キウイフルーツ

区分		項目	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災害収入共済	令和2年度	高松	6人	114.0 <sup>a</sup>	6,689,317 <sup>円</sup>	5,348,000 <sup>円</sup>			
		小豆	4	60.0	2,831,027	2,263,000			
		仲多度	11	186.7	11,875,829	8,947,000			
		三豊	4	26.0	1,810,827	1,447,000			
		計	延実 25	25	386.7	23,207,000	18,005,000	532,800	224,917
	令和3年度	高松	4	79.0	3,640,663	2,912,000			
		小豆	4	60.0	3,399,629	2,717,000			
		仲多度	12	193.9	10,328,444	8,257,000			
		三豊	4	25.7	1,505,745	1,202,000			
		計	延実 24	24	358.6	18,874,481	15,088,000	434,599	176,595
	令和4年度	高松	5	97.0	4,280,732	3,422,000			
		仲多度	11	186.8	9,705,273	7,758,000			
三豊		3	20.1	958,148	765,000				
計		延実 19	19	303.9	14,944,153	11,945,000	299,496	233,928	533,424

(参考)

キウイフルーツ災害収入	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	79.2%	84.7%	79.2%	79.2%	87.3%
事業計画対比		77.9%		78.6%	69.4%
10 a 当たり			491,746円	393,057円	

樹体共済

キウイフルーツ

区分		項目	組合員数	引受面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
樹体共済	令和3年度	仲多度	7人	286.6 <sup>a</sup>	64,427,430 <sup>円</sup>	51,537,000 <sup>円</sup>				
		三豊	4	25.3	5,086,141	4,066,000				
		計	延実 11	11	311.9	69,513,571	55,603,000	422,684	352,630	775,314
	令和4年度	仲多度	9	675.9	257,497,678	205,994,000				
		三豊	3	20.1	2,327,838	1,861,000				
		計	延実 12	12	696.0	259,825,516	207,855,000	3,016,893	584,991	3,601,884

(参考)

キウイフルーツ樹体共済	組合員数	引受面積	共済価額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	109.1%	223.1%	373.8%	373.8%	464.6%
事業計画対比		204.7%		339.6%	423.8%
10 a 当たり			3,733,125円	2,986,422円	

引受の概況

栽培農家の高齢化・後継者不足に伴う栽培中止及び改植・廃園等に加え、収入保険への移行もあり、収穫共済においては、うんしゅうみかん（前年対比△13戸、△486.6a）、指定かんきつ（同△1戸、△4.6a）、ぶどう（同△9戸、△122.7a）、なし（同△4戸、△94.6a）、もも（同△5戸、△200.7a）、かき（同△5戸、△251.7a）、キウイフルーツ（同△5戸、△54.7a）といった樹種で戸数・面積ともに減少となった。いよかん、くりは戸数、面積ともに増減なし。全体的には減少傾向の中で、うんしゅうみかん、指定かんきつ、かきにおいて災害収入共済方式での加入が増加した。

樹体共済のキウイフルーツは戸数が1戸増え、面積は384.1aの増となった。

総共済金額は共済金額の大きい樹体共済の増加により412,938千円となり、150,385千円の増加となった。

(被害)

区分		項目		被害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額
				人	a	kg	円	%
3 年産	うんしゅうみかん	災害収 入共済	三 豊	0	0.0	0	0	
			計	延実 0	0.0	0	0	0.0
令和4 年産	うんしゅうみかん	半相殺	高松	20	261.3	15,355	527,810	6.0
			小豆	1	11.2	626	39,600	1.5
			中讃	22	706.4	36,506	1,836,100	7.5
			仲多度	2	43.3	3,359	97,700	3.3
			三 豊	33	1,241.1	46,112	968,570	3.8
			計	延実 78	2,263.3	101,958	3,469,780	5.4
4 年産	いよかん	半相殺	中讃	0	0.0	0	0	
			三 豊	0	0.0	0	0	
			計	延実 0	0.0	0	0	0.0
令和4 年産	指定かんきつ	半相殺	高松	4	62.0	1,211	82,850	6.3
			中讃	3	35.0	800	51,750	4.0
			仲多度	1	36.6	873	55,520	16.0
			三 豊	6	218.2	4,157	187,310	4.7
		計	延実 14	351.8	7,041	377,430	5.5	
		災害収 入共済	高松	1	35.0	2,651	109,968	10.0
			計	延実 1	35.0	2,651	109,968	10.0
令和4 年産	ぶどう	半相殺	東部	0	0.0	0	0	0.0
			高松	0	0.0	0	0	0.0
			中讃	3	37.9	1,256	435,960	2.8
			仲多度	1	30.0	1,771	89,250	3.0
		三 豊	6	79.9	2,260	302,270	1.3	
		計	延実 10	147.8	5,287	827,480	1.7	
災害収 入共済	仲多度	2	32.0	97	244,669	3.8		
			計	延実 2	32.0	97	244,669	3.8
令和4 年産	なし	半相殺	三 豊	7	146.5	5,702	277,970	3.8
			計	延実 7	146.5	5,702	277,970	3.8
令和4 年産	もも	災害収 入共済	三 豊	0	0.0	0	0	0.0
			計	延実 0	0.0	0	0	0.0
令和4 年産	もも	半相殺	東部	0	0.0	0	0	0.0
			高松	2	12.0	440	62,340	6.3
			中讃	17	309.0	10,269	1,529,260	8.8
			仲多度	0	0.0	0	0	0.0
		三 豊	5	110.6	1,910	136,100	2.5	
		計	延実 24	431.6	12,619	1,727,700	6.8	
令和4 年産	かき	半相殺	高松	11	402.9	9,517	329,900	8.8
			中讃	14	409.9	12,446	617,670	3.8
			仲多度	2	32.0	1,013	69,440	25.7
			三 豊	7	245.0	5,177	212,750	6.8
		計	延実 34	1,089.8	28,153	1,229,760	5.3	
		災害収 入共済	中讃	1	20.0	97	287,118	7.4
			計	延実 1	20.0	97	287,118	7.4
4 年産	くり	半相殺	東部	6	147.0	245	58,220	19.7
			計	延実 6	147.0	245	58,220	19.7

区分		項目	被害組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額	
			人	a	kg	円	%	
令和3年産	キウイフルーツ	災害収入共済	高松	1	24.0	291	44,045	0.8
			小豆	0	0.0	0	0	0.0
			仲多度	4	57.7	1,221	497,326	5.6
			三豊	2	10.5	449	266,206	18.4
			計	7	92.2	1,961	807,577	4.5
3年度産	樹体共済	仲多度	4	128.3	90.6本	3,296,738	6.4	
		三豊	1	5.2	2.2本	195,935	4.8	
		計	5	133.5	92.8本	3,492,673	6.3	
		延実	5					

被害の概況

【令和4年産指定かんきつ】

令和3年5月に開花期と例年より早い梅雨入りが重なり落花が生じた。7月中旬から8月上旬の高温乾燥により生理落果が生じた。8月中旬から9月にかけての長雨で肥大は促進されたが、11月も降水が多く裂果も見られた。年明けの寒波により寒害を受けた園もあった。収穫期にはイノシシ・カラスによる食害が発生した。

【令和4年産くり】

6月中旬から8月下旬にかけて高温少雨が続き、樹勢が衰弱した。干害を受けた傾斜地の園では着果不良や小玉果が見られた。9月の台風14号の暴風によって収穫前の毬が落穂したり、一部の園では枝折れ・幹折れが発生し減収した。サル、イノシシの食害も発生した。

【令和3年産キウイフルーツ】

令和3年5月の受粉の時期の降雨により着果数が減少した。令和3年8月9日～10日に襲来した台風9号による枝折れや落果が見られた。収穫前から収穫期にかけて高温乾燥となって葉焼けや落葉があったため果実の品質が落ちた。7月中旬から8月上旬の高温乾燥、8月中旬から9月の長雨、収穫期の高温乾燥、収穫後11月の多雨と乾燥と湿潤を繰り返したことで根群活性が低下し樹体が衰え枯死する樹も見られた。

【令和4年産ぶどう】

6月～8月にかけて高温かつ乾燥した日が続いたため、縮果症や日射症が発生した。イノシシの食害により減収した。

【令和4年産かき】

梅雨の期間が短く降水量も少なかった。また梅雨明け後も高温乾燥した日が続いたため果実肥大が抑制され、小玉果が多く見られた。フジコナカイガラムシ・カメムシが発生し吸汁害が多く見られた。サル・カラスの食害により減収した。

【令和4年産もも】

結実期以降、果実肥大期にあたる5月から6月が少雨で推移したため果実肥大が抑制され、早生品種では成熟期も少雨であったため小玉果が多くなった。前年の台風9号の暴風により枝折れが発生した園では大きな減収となった。山間部ではイノシシ、沿岸部ではカラスによる食害が発生した。

【令和4年産うんしゅうみかん、いよかん】

6月から8月にかけて高温の日が続いたため生理落果が多発した。梅雨期間の降水量が少なく、梅雨明け後も8月下旬まで少雨であったため果実肥大が抑制され、特に早生品種では小玉果が多かった。9月下旬から10月下旬も気温が高くカメムシ・夜蛾の活動が長期化し吸汁害により減収した。イノシシ、サルによる食害も見られた。

【令和4年産なし】

果実肥大期から収穫期にあたる5月から8月にかけて高温少雨に推移したことで小玉傾向となった。カメムシの発生が例年より多く、吸汁害が見られた。一部で木が枯れる胴枯病が発生した。

区分	項目	支払月日	実支払共済金	共済金 支払財源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
半相殺	令和3年産グループ 果樹政府保険区分1 指定かんきつ	令和4年5月26日	377,430		333,257		44,173		100
半相殺	うんしゅうみかん	令和5年3月27日	3,469,780		3,469,780				100
	いよかん	-	0						
	ぶどう	令和5年2月7日	827,480		827,480				100
	なし	令和4年12月23日	277,970		277,970				100
	もも	令和4年11月28日	1,727,700		1,334,282		393,418		100
	かき	令和5年2月7日	1,229,760		1,229,760				100
	くり	令和4年12月23日	58,220		21,819		36,401		100
	計		7,590,910		7,161,091		429,819		100
樹体	キウイフルーツ	令和4年8月4日	3,492,673		775,314			2,717,359	100
	計		3,492,673		775,314		0	2,717,359	100
果樹政府保険区分1		計	11,083,583		7,936,405		429,819	2,717,359	100
災害収入	うんしゅうみかん	-	0						
	指定かんきつ	令和4年8月4日	109,968	43,732	56,839			9,397	100
	ぶどう	令和5年2月7日	244,669		203,851			40,818	100
	なし	-	0						100
	かき	令和5年2月7日	287,118		205,862			81,256	100
	キウイフルーツ	令和4年8月4日	807,577		757,717			49,860	100
	計		1,449,332	43,732	1,224,269	0	0	181,331	100

(4) 畑作物共済関係

(引受)

項目			組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要	
区分											
令和4年度	第一区分	大豆		人	a	kg	円	円	円	円	
			東 部	4	306.9	2,077	353,740				
			高 松	33	505.8	3,550	2,756,286				
			中 讃	1	25.1	176	188,320				
			仲多度	14	123.3	1,245	1,287,500				
			三 豊	6	227.9	1,703	720,210				
	計	延実	58 57	1,189.0	8,751	5,306,056	140,877	65,741	206,618		

(参考)

大豆

項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	101.8%	85.4%	96.8%	109.3%	49.9%
事業計画対比		125.2%		139.8%	139.6%
10a当たり			74kg	44,626円	

引受の概況

【大豆】

令和4年産大豆の引受は、引受戸数は1戸増加の57戸（前年対比101.8%）となった。引受面積は白大豆で2.1ha減少、黒大豆で0.1ha増加し、合計では2.0ha減少の11.8ha（同85.4%）、共済金額は45万円増加し、530万円（同109.3%）となった。新規栽培者の引受により戸数が増加した。大規模農家の収入保険への移行により、面積が減少した。一筆方式は令和3年産で廃止され、最大補償割合が1割増加した半相殺方式での引受となり、共済金額が増加した。

(被害)

項目			被害 組合員数	共済減収量 又は減収量	共済金	共済金 共済金額	摘 要
区分							
第一区分	大豆		人	kg	円	%	
		東 部	0	0	0	0.0	
		高 松	4	145	119,198	4.3	
		中 讃	0	0	0	0.0	
		仲多度	4	105	112,350	8.7	
		三 豊	0	0	0	0.0	
	計	延実	8 8	250	231,548	4.4	

被害の概況

【大豆】

令和4年7月、8月と移植期から開花期まで少雨で推移した影響で生育不足、着莢不良になった。9月19日に接近した台風14号の風雨により落葉が発生し、子実肥大不足になった。また、移植後に適期防除を行っていたが、一部ほ場では虫害による被害が大きく減収になった。

(支払)

項目		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共済金	
区分				保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額		その他
第一区分	大豆	令和5年2月24日	円 231,548	円 0	円 206,618	円 24,930	円 0	円 0	% 100
	計		231,548	0	206,618	24,930	0	0	100

(5) 園芸施設共済関係

(引受)

施設区分	項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額
		人	棟	m <sup>2</sup>	円
ガラス室	I類				
	II類	42	113	61,289	1,048,908,028
プラスチックハウス	I類				
	II類	1,115	2,844	832,002	2,950,500,105
	III類	419	665	500,943	2,827,938,909
	IV類甲	152	223	238,951	2,154,780,741
	IV類乙	38	65	49,390	739,326,171
	V類	28	45	43,740	740,751,718
	VI類	69	329	72,332	220,853,123
VII類	2	2	730	712,406	
計		延実 1,865 1,334	4,286	1,799,377	10,683,771,201

支所	項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額
		人	棟	m <sup>2</sup>	円
東部		285	696	285,806	2,225,491,591
高松		365	767	366,295	2,303,646,808
中讃		355	805	315,064	1,246,483,851
仲多度		307	899	274,337	1,360,556,211
三豊		553	1,119	557,875	3,547,592,740
計		延実 1,865 1,334	4,286	1,799,377	10,683,771,201

(参考)

施設区分	項目	1棟当たり平均		
		共済価額	共済金額	付保割合
		円	円	%
ガラス室	I類			
	II類	9,282,372	8,407,575	90.6
プラスチックハウス	I類			
	II類	1,037,447	873,264	84.2
	III類	4,252,540	3,569,657	83.9
	IV類甲	9,662,694	8,092,458	83.8
	IV類乙	11,374,249	9,880,820	86.9
	V類	16,461,149	15,630,804	95.0
	VI類	671,286	547,071	81.5
VII類	356,203	284,962	80.0	
計(平均)		2,492,714	2,132,118	85.5

引受の概況

園芸施設による安定した収益の確保と高付加価値経営を目指す新規就農者が増加しており、プラスチックハウスを中心に多数棟を所有する傾向にある。

県内で増加傾向にあるアスパラガス栽培の新設ハウスに対しては、「撤去費用」及び「復旧費用」を付加したセット推進を引き続き行い新規引受実績確保に努めた。

共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
円	円	円	円
950,055,957	311,260	120,038	431,298
2,483,563,662	18,144,079	7,771,168	25,915,247
2,373,822,223	8,825,217	5,640,598	14,465,815
1,804,618,158	2,829,440	1,605,247	4,434,687
642,253,329	609,998	165,945	775,943
703,386,199	191,074	78,700	269,774
179,986,394	1,008,803	332,462	1,341,265
569,924	1,631	1,391	3,022
9,138,255,846	31,921,502	15,715,549	47,637,051

共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
円	円	円	円
2,030,539,488	5,391,696	2,309,427	7,701,123
2,036,574,033	6,265,411	2,432,982	8,698,393
993,625,615	5,821,907	3,381,626	9,203,533
1,111,374,368	5,540,812	2,976,532	8,517,344
2,966,142,342	8,901,676	4,614,982	13,516,658
9,138,255,846	31,921,502	15,715,549	47,637,051

(参考)

項目	組合員数	引受棟数	設置面積
	%	%	%
前年度対比	101.8	100.7	101.2
事業計画対比		92.5	

引受推進方策としては、昨年に引き続きJAの生産者部会等と「災害に強い施設園芸づくりに関する協定」を結び新規加入者の獲得を行った。令和4年度は新たに1部会と協定を締結、合計協定数は25部会となった。併せて、令和2年・3年の制度改正内容を周知して特約を付帯しての新規加入も多く見受けられた。また、地域推進係によるグループ枠を越えた推進活動による新規加入があった。

引受実績は実戸数 1,334戸（前年対比101.8%）、棟数4,286棟（同100.7%）、面積1,799,377m<sup>2</sup>（同101.2%）、共済金額 91億3,825万円（同104.9%）となり、前年度を上回る実績となった。

支所別の新規加入戸数では、東部支所8戸、高松支所23戸、中讃支所18戸、仲多度支所16戸、三豊支所20戸となり、県下85戸の新規加入を獲得した。共済金額では、東部支所100.0%、高松支所100.0%、中讃支所102.7%、仲多度支所103.8%、三豊支所113.9%となり、3支所で前年度を上回る実績となった。

施設区分ごとでは、県内の7割近い引受となっているプラスチックハウスII類（パイプハウス）において実績が伸びており、戸数が1,115戸（前年対比103.1%）、棟数が2,844棟（同102.7%）、共済金額が24億8,356万円（同104.0%）となった。

(被害)

項目		被害			損害の額	共 済 金							共済金		
		組合員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	特定園芸施設 復旧費用	撤去費用	附帯施設	附帯施設 復旧費用	施設内農作物	付保割合 追加特約	合 計	共済金額	
施設区分		人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	%
ガラス室	I 類														
	II 類	1	1		467,972						374,377			374,377	0.04
プラスチックハウス	I 類														
	II 類	135	218	1	27,510,465	21,203,841	226,237	509,949	68,147			1,195,332	23,203,506	0.93	
	III 類	70	93	4	11,952,110	7,812,180			867,779	509,170	372,524	569,473	10,131,126	0.43	
	IV類甲	20	24	3	3,412,706	2,210,956			259,599	259,599		281,569	3,011,723	0.17	
	IV類乙	4	5		1,285,176	22,168					1,005,971	5,541	1,033,680	0.16	
	V 類	3	3	1	245,658	177,605			18,920			30,153	226,678	0.03	
	VI 類	4	6		225,688	137,397		43,152				3,420	183,969	0.10	
計		237	350	9	45,099,775	31,564,147	226,237	553,101	1,214,445	768,769	1,752,872	2,085,488	38,165,059	0.42	

項目		被害			損害の額	共 済 金							共済金		
		組合員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	特定園芸施設 復旧費用	撤去費用	附帯施設	附帯施設 復旧費用	施設内農作物	付保割合 追加特約	合 計	共済金額	
支 所		人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	%
東 部		66	100	4	17,923,297	12,185,175	226,237	170,948	872,690	509,170	374,377	1,676,340	16,014,937	0.79	
高 松		55	78		7,647,871	5,788,937					329,330	256,369	6,374,636	0.31	
中 讚		30	54		4,791,834	3,790,293		43,152					3,833,445	0.39	
仲 多 度		35	50	3	4,520,346	3,052,127		44,820	259,599	259,599		19,822	3,635,967	0.33	
三 豊		51	68	2	10,216,427	6,747,615		294,181	82,156		1,049,165	132,957	8,306,074	0.28	
計		237	350	9	45,099,775	31,564,147	226,237	553,101	1,214,445	768,769	1,752,872	2,085,488	38,165,059	0.42	

## 被害の概況

令和4年度は、被害棟数が350棟、支払共済金は総額で3,816万円となった。

今年度の主な被害は、令和4年9月14日に発生した台風14号による被害で、地方気象台の観測では、日最大瞬間風速が引田で32.4m/s、内海で23.4m/sとなり、124戸172棟に対し、2,165万円の共済金を支払った。また、令和4年12月23日には低気圧の影響で突風が発生し、49棟に対して420万円を支払った。本体被害も多く発生し、パイプハウス等の被害棟数は43棟、被害額は1,144万円であった。

特定園芸施設以外の被害としては、附帯施設9基に121万円、施設内農作物4棟に175万円を支払った。撤去費用共済金は55万円、復旧費用共済金は100万円、令和2年9月に新設された付保割合追加特約は208万円を支払った。

前年比で被害戸数が52戸（前年対比82.0%）、被害棟数が102棟（同77.4%）、支払共済金が284万円（同93.1%）の減少であった。

(支払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
	保 険 金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	そ の 他	共 済 金
円	円	円	円	円	円	%
38,165,059	2,544,439	35,620,620	0	0	0	100

(6) 任意共済関係

1 建物共済  
(引受関係)

支 所	項 目	引受棟数	共済金額	共 済 掛 金		1棟当たり 平均共済金額	保険料	保険手数料
				純共済掛金	賦課金			
東	部	11,780	136,196,420	90,912,202	54,052,177			
高	松	20,034	264,099,140	145,121,787	98,454,635			
中	讃	16,401	198,647,070	111,923,152	75,850,818			
仲	多	14,663	172,097,090	93,793,351	64,287,674		全共済部分 315,740,920	全共済部分 110,739,543
三	豊	24,561	316,714,910	162,739,878	117,075,921		全国連独自部分 7,360,029	
	計	87,439	1,087,754,630	604,490,370	409,721,225	1,014,211,595	323,100,949	110,739,543

引受の概況

令和4年度についても、前年度に引き続き総合共済の引受けが増加した。

増加した要因は、九州・中国地方を中心に大雨や強風による被害をもたらした令和4年9月の台風14号(910hpa)など、頻発する自然災害が要因のひとつと考えられる。

総合共済の実績は、引受棟数 5,654棟(前年対比 221棟増、104.1%)、共済金額は 545億円(同16億円増、103.2%)。火災共済では、引受棟数が 81,785棟(同 2,502棟減、97.0%)、共済金額は 1兆332億円(同 332億円減、96.9%)となった。

(参考)

項 目	共済金額 (千円)	前年度対比 (%)	事業計画対比 (%)	1 組合員当たり 共済金額 (円)
総 合	54,546,170	103.2	100.1	
火 災	1,033,208,460	96.9	99.9	
計	1,087,754,630	97.2	99.9	27,586,281

(事故関係)

支 所	項 目	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支 払 共 済 金 (ロ)		自然災害	合計	保険金	被 害 率 (ロ) / (イ)
				火災	拡張担保				
東	部	55	619,520	114,009,532	3,855,622	3,842,478	121,707,632		19.6
高	松	42	545,620	14,911,836	6,110,426	1,239,775	22,262,037		4.1
中	讃	37	471,140	125,992,059	17,954,083	356,588	144,302,730		30.6
仲	多	41	469,850	53,983,033	3,880,798	975,015	58,838,846		12.5
三	豊	38	315,870	4,328,931	1,548,615	1,130,922	7,008,468		2.2
	計	213	2,422,000	313,225,391	33,349,544	7,544,778	354,119,713	106,235,820	14.6

事故の概況

令和4年度の支払実績は、198件、213棟(前年度 171件、188棟)が罹災し、支払共済金は3億5,411万円(前年対比 108.6%)であった。

共済種類別は、火災共済が 124件、139棟、支払共済金は 3億2,567万円(前年度 89件、102棟、2億9,917万円)、総合共済は 74件、74棟、2,844万円(同 82件、86棟、2,690万円)であった。事故原因別では、火災事故は 19件、27棟、支払共済金は3億1,322万円(同 29件、41棟、3億676万円)を支払った。

罹災原因は、類焼5棟、その他の火の粉3棟、風呂かまど 1棟、漏電 1棟、ストーブ 1棟などであった。その内、全損事故に係る支払いは、9件、14棟、支払共済金は 3億16万円となっている。

車両等の衝突や落雷等の拡張担保事故では、120件、127棟、支払共済金は 3,334万円であった。

自然災害では、59件、59棟、754万円の支払いとなり、そのうち台風14号(9月19日)など台風の損害は自然災害の約6割を占めている。

(建物共済原因別事故発生状況)

事故の原因	項 目	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	保険金	被 害 率 (ロ) / (イ)	備 考
失	火	22	326,830	264,736,298		81.0	
類	焼	5	64,770	48,489,093		74.9	
火	災	27	391,600	313,225,391		80.0	
拡	張	127	1,457,400	33,349,544		2.3	
風	水	59	573,000	7,544,778		1.3	
	計	213	2,422,000	354,119,713	106,235,820	14.6	

2 農機具損害共済  
(引受関係)

支所	項目	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済金額
				純共済掛金	賦課金	
東部		3,572	8,478,450	26,625,712	7,929,352	2,373,586
高松		4,660	11,261,460	34,313,213	10,367,349	2,416,622
中讃		3,339	8,711,980	26,076,385	8,021,878	2,609,158
仲多度		2,614	6,919,420	21,283,858	6,479,324	2,647,062
三豊		6,413	15,601,090	46,236,642	14,283,311	2,432,729
計		20,598	50,972,400	154,535,810	47,081,214	2,474,629

(注) 総共済掛金 201,617,024 円

引受の概況

損害共済の引受台数は、20,598台（前年対比 362台減、98.3%）、共済金額は 509億7,240万円（同 2億3,902万円減、99.5%）となった。

機種別加入状況は、乗用トラクター 9,158台（同 △145台、98.4%）、自脱型コンバイン 4,857台（同 △161台、96.8%）、田植機 2,490台（同 △86台、96.7%）で、この主要3機種合計で16,505台となっており、引受全体の80.1%を占めている。

(事故関係)

支所	項目	事故台数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ) / (イ)	備考
東部		196	807,750	36,527,040	4.5	
高松		287	1,144,200	39,266,618	3.4	
中讃		169	771,030	16,723,116	2.2	
仲多度		162	686,080	19,292,132	2.8	
三豊		273	1,224,700	43,380,528	3.5	
計		1,087	4,633,760	155,189,434	3.3	

事故の概況

事故台数は、1,087台（前年度 1,099台、前年対比98.9%）、支払共済金は 1億5,518万円（同 1億938万円、141.9%）となった。

機種別では、自脱型コンバイン 477台、7,905万円（前年度 489台、5,137万円）、乗用トラクター 437台、5,120万円（同 458台、4,467万円）、田植機 55台、813万円（同 71台、543万円）で、3機種合計 969台となっており、事故全体の89.1%を占めた。

原因別では、稼働中の事故 1,060台、1億4,275万円（同 1,081台、1億405万円）、火災等の事故 26台、1,242万円（同 17台、521万円）、自然災害の事故 1台、2万円（同 1台、12万円）

(参考)

項目	加入台数	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	98.3%	99.5%	99.7%
事業計画対比	99.2%	100.5%	99.9%

(農機具損害共済原因別事故発生状況)

事故の原因	項目	事故台数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ) / (イ)
衝突・接触		962	4,066,740	105,182,721	2.6
異物の巻込み		73	303,990	6,507,888	2.1
墜落・転覆等		25	81,350	31,064,239	38.2
獣害		15	125,210	1,186,767	0.9
その他火災等の事故(獣害を除く)		11	52,970	11,229,999	21.2
自然災害の事故		1	3,500	17,820	0.5
計		1,087	4,633,760	155,189,434	3.3

稼働中の事故の内訳として、衝突・接触 962台、1億518万円（同 1,014台、9,038万円）異物の巻込み 73台、651万円（同 43台、562万円）、墜落・転覆等 25台、3,106万円（同24台、805万円）などとなった。

全損事故での支払いは 4台、1,710万円（同 2台、373万円）であり、内訳は墜落事故が 2台、1,110万円、転覆事故が1台、220万円、盗難事故が1台、380万円であった。

令和4年度の損害率（支払共済金/純共済掛金）は 100.4%（前年度 70.6%）であった。

(7) 農機具更新共済関係

(引受関係)

支 所	項 目	加入台数	共済金額	減価共済金額	共 済 掛 金		
					純共済掛金		賦課金
					損害部分	減価部分	
		台	千円	千円	円	円	円
東 部	高 松						
中 讚		1	700	700	2,089	95,911	2,800
仲 多 度		1	1,500	1,500	4,477	178,973	6,000
三 豊							
計		2	2,200	2,200	6,566	274,884	8,800

(注) 総共済掛金 290,250 円

引受の概況

更新共済の引受台数は 2台（前年対比 △1台、66.7%）、共済金額は220万円（同 △175万円、55.7%）、減価共済金額は220万円（同 △175万円、55.7%）となった。

更新共済の機種別の引受は、乗用トラクター 1台、もみすり機 1台となっている。

(事故関係)

支 所	項 目	事故台数	期間満了台数	加入総共済金額(イ)	支払共済金		被害率(ロ)/(イ)
					災害共済金(ロ)	減価共済金	
		台	台	千円	円	千円	%
東 部	高 松		1	1,750		1,750	
中 讚							
仲 多 度							
三 豊							
計		0	1	1,750	0	1,750	

事故の概況

令和4年度の事故による支払台数は0台（前年度 0台）、災害共済金は0円（同 0円）となった。

共済責任満了による支払いは1台（同 5台）、減価共済金は175万円（同 1,286万円）となった。

(参考)

項 目	加入台数	共済金額	手持共済掛金
	%	%	%
前 年 度 対 比	66.7	55.7	53.5
事 業 計 画 対 比	100.0	100.0	100.0